

浅間テクノ ハイテクセミナー 『生産システムと情報技術』

第1弾 “FAとPAの融合”

第2弾9月 産業用ネットワーク、第3弾11月 無線活用 第4弾1月 電子タグ 第5弾3月 携帯電話

おすすめ コストダウン、品質保証など厳しく求められる生産現場において、情報システムの活用は喫緊の課題となっていますが、この分野での我が国最高の権威者である新先生に毎回ご講演頂くとともに、加えて企業におけるそれぞれの分野のトップの開発担当者にもご参加願ひ、5回シリーズで開催します。

多数の方々のご参加をお願いします。

1 期 日 平成19年7月11日(水) 15:00~ 受講料 無料

2 場 所 信州大学繊維学部 AREC 内4F (上田市常田 3-15-1 TEL: 0268-23-6788)

1) 講演テーマ 文書連携とOPCの融合、ノウハウのバリューチェーン、実現へのロードマップ

講師 (株)デジタル企画本部事業企画部 VEC 事務局長 村上正志様

講演内容 文書連携とOPCが融合して、ユーザ・コンピューティングで、ものづくりノウハウを構築するのに、ドキュメントの電子化をどう進めれば良いかをお話します。

2) 講演テーマ FAとPAの融合

講師 電気通信大学教授 新 誠一様

講演内容 生産システムはシーケンスを中心とするFA(Factory Automation)と連続量を中心とするPA(Process Automation)に大別されてきた。前者はシーケンサ、後者はDCS(Distributed Control System)が制御を担ってきた。しかし、ダウンサイジング、グローバル化、抽象化というITが作った流れは両者の統合を始めている。ここでは、二種類の制御装置の来歴を振り返り、XML化とアダプターによる両者の接続という現況を紹介する。そして、過去と現在をベースに両者の統合する未来像を講演する。

5 協 賛 計測自動制御学会中部支部信州地区計測制御研究委員会

6 申込方法 必要事項を下記に御記入の上、平成19年7月4日(水)までに FAX (0268-23-6673)・メールにてお申し込み下さい。

7 主 催 (財)長野県テクノ財団 浅間テクノポリス地域センター (担当: 山岸・柳澤) TEL: 0268-23-6788 住所 〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部 AREC 内 E-mail: asama@asatech.or.jp

村上正志様

火力発電所ボイラ自動制御装置設計システムエンジニアを14年間経験 画像処理システム設計システムエンジニアを5年間経験。1994年9月に(株)デジタルへ入社 事業推進課長、SE部長、VEC事務局長を歴任 現在に至る。

新誠一様

01年 東京大学大学院助教、06年電気通信大学教授「自動車産業に見る最新技術動向」など著書、講演多数。計測自動制御学会論文賞多数、計測自動制御学会2002ベストセッション賞、計測自動制御学会フェロー称号。◆計測自動制御学会論文委員会委員長などを務める。

ご記入いただいた情報は、当講演会の登録に利用するほか、当センターからのご案内等に用いるもので、他の用途へは一切使いません

「生産技術と情報システム」第1弾 “FAとPAの融合” 参加申込書 (7月11日開催)

浅間テクノポリス地域センターあて (FAX 0268-23-6673) 平成19年 月 日

企業名	所在地	
参加者の所属・役職	氏名	連絡先
		TEL: FAX: Mail: